

## 紫小の児童113人が公民館で「干拓学習会」 —— 紫雲寺潟の広さにびっくり! ——



九月三日と五日の二日間にわたり、紫雲寺小学校の三、六年生の一、三人が各学年ごとに公民館ロビーにある紫雲寺潟の模型や屋上に上がり、紫雲寺潟干拓の歴史について学習しました。

今年度、紫雲寺小学校は「干拓のまち」紫雲寺、その歴史や伝統、産業等に触れることにより、地域の良さを再発見しようと九月一八日にファミリー遠足を計画しており、当日はその事前研修のために学習会を実施したものです。

紫雲寺小学校の「干拓太鼓」は、紫雲寺町時代に開催された「紫雲寺潟干拓二五〇年祭」の際に制作されたことや、竹前兄弟がその時代に多く存在した潟のうち、なぜ紫雲寺潟を干拓したのか。

落堀川を掘ったばかりでなく、加治川から紫雲寺潟に流れ込む境川を締め切ったこと。そして、境川の長さが意外に短かったことなど改めて紫雲寺潟の干拓が偉大な事業であったことにびっくりした様子でした。



### 暑かった夏! 今年の「紫雲寺プール」も 盛況でした

本年度の「紫雲寺プール」は、7月26日から8月25日まで開設されました。この間に延 1,064人の方々に利用いただきました。

プールでは真夏の涼を求める子供たちの元気でにぎやかな声が飛び交っていました。

## 胎内川で初めてのカヌー体験……楽しかった！

8月8日(木)～9日(金)新潟県少年自然の家で1泊2日のキャンプを実施しました。

胎内川でのカヌー体験や野外でのカレーライス作りなど、自然に囲まれたなかで様々な活動を行いました。

子どもたちからは、「はじめてカヌーをしたけどすごく楽しかった」、「班の皆で協力してとてもおいしいカレーが作れたのでよかった」などの感想があり、夏休みの思い出に残るキャンプだったようです。



楽しそうにカヌーを漕ぐ子どもたちの姿が印象的です

## 雨天のため体育館でレクリエーション大会

### 五葉大学と山楽大学(加治川地区)が交流会

6月19日(水)、加治川地区体育館にて加治川地区の山楽大学のみなさんと交流レクリエーションを行いました。当初は、昨年と同様にグラウンドゴルフを予定していましたが、雨天のため体育館でのレクリエーションに変更となり、紅白2チームに分かれ3つの種目で楽しく競技しました。

その後の昼食会でも、一人一人自己紹介をして親睦を深めました。



ゼッケンは「加治川」?ですが、選手はすべて五葉大学生です

## 「エアロビクス」で有酸素運動



紫雲寺地区公民館で5～7月にかけて「初級者のためのエアロビクス教室」(毎週1回、全9回)を開講しました。

「エアロビクス」は、健康状態や身体能力などを改善するために工夫された有酸素運動です。

全身持久力の向上や心臓、肺、血管系機能を改善し、強化することをねらいとしています。

参加した受講者からは、「たくさん汗をかいて、終わった後とても気持ちよかったです。」「年間を通じて受講したい。」などの感想が寄せられ大変好評でした。

今後も公民館では、このような講座を催していきますので、みなさんの参加をお待ちしています。

## 今年度も

# 先着30名でふるさと講座を開催します……

と き	講 師	演 題
第1回 10月5日(土)	武庸会 平山 靖夫 様	「堀部安兵衛武庸のもろもろ」
第2回 10月19日(土)	新発田郷土研究会 大沼 長栄 様	「大倉喜八郎の功績」
第3回 11月16日(土)	新発田郷土研究会 佐藤 泰彦 様	「発誠館・今井道場の集合写真の分析と旧紫雲寺町小川出身、 「武内重六郎(旧姓松川)先生」の功績」
第4回 11月30日(土)	山城研究家 木村 尚志 様	「今年発見した山城」
第5回 12月7日(土)	古文書講座講師 椎谷 良平 様	「紫雲寺湯の開発」

【と き】 午前10時～午前11時30分  
 【と ころ】 紫雲寺地区公民館 2階 視聴覚室  
 【参加費】 1,000円【全5回分】  
 (当日ご持参ください)  
 【定 員】 30名(先着順)  
 【申し込み開始日】 9月9日(月) から  
 【申し込み先】 紫雲寺地区公民館  
 窓口または電話でお申込みください。  
 【問合わせ先】 紫雲寺地区公民館  
 TEL. 41-2291

## 芸術の秋をお届けします 紫雲寺地区文化祭を開催

深まる秋ー。紫雲寺地区公民館で芸術に囲まれる休日をご過ごしてみませんか？

感性が磨かれて教養も深まる…実り多き1日になるかもしれません。

○日 時 10月26日(土) 午前9時から午後6時まで  
 10月27日(日) 午前9時から午後4時まで

○会 場 紫雲寺地区公民館

○内 容 一般市民、各種団体の作品展示、お茶会、  
 ワールド・カフェ、人形劇、食品販売など



写真は昨年の文化祭の様子

## 第26回紫雲寺地区子ども芸能音楽祭と 第6回紫雲寺地区芸能音楽発表祭



●と き: 11月9日(土)

●と ころ: 紫雲寺地区公民館 大ホール

### 紫雲寺地区子ども芸能音楽祭

○開 演 午後1時30分(午後1時開場)  
 ○出 演 紫雲寺小学校5・6年生、米子小学校  
 プラスバンド部、藤塚小学校5・6年生、  
 紫雲寺中学校音楽部、稲荷岡子供神楽会、  
 五ヶ字神楽子供会、  
 HAPPY CHERRY'S  
 《ゲスト》 ウィンドアンサンブルシバタ



### 紫雲寺地区芸能音楽発表祭

○入場料 無 料  
 ○開 演 午後6時30分(午後6時開場)  
 ○出 演 紫雲寺民謡研究会、エスペランサ、  
 サクソフォン・オーケストラ  
 『ヴィヴァーチェ』、紫雲寺合唱団、  
 若泉会、ダンスサークルベル、紫雲、  
 SOLEIL～太陽～、  
 メイツ ヘ アロハ プア ナニ

# 地場産物使用の学校給食で、元気に育て紫雲寺の子どもたち!

NPO法人 ネットワークこころ

学校給食紫雲寺共同調理場では、子どもたちに「安心・安全・新鮮」な給食を届けるために、紫雲寺地区の農産物生産者からご理解とご協力をいただき、新鮮な給食材料を納入いただいております。納入いただいているのは、旬の野菜（ねぎ・人参・白菜・アスパラガスなど）、手造り味噌、卵、豆腐類、パイオニアポーク（豚肉）、などですが、生産者からはその主旨をご理解いただき、その労力を惜しまずご協力いただいております。そこで生産者の原美知子さん宅を訪問し、「育てた野菜を子どもたちに食べてもらうことで、特に注意していることは何ですか?」と尋ねてみました。

## ● 原さんからの言葉 ●

農薬を使うタイミングを見極めて、できるだけ低農薬で育て、子どもたちに安心して食べてもらえるように心がけています。

「私たちの住んでいる所に、こんなに美味しいものが出来るんだ!」と、子どもたちに喜んでもらえるよう、そして、子どもたちの成長に少しでも役立つ野菜づくりを励んでいきます。



原さん

紫雲寺スポーツ振興会からお知らせ

## 第46回 紫雲寺地区バレーボール大会 参加チームを募集

- と き 11月23日(土・祝日)
- と ころ 紫雲寺中学校体育館ほか
- 種 目 男女混合バレーボール
- 問合せ先 紫雲寺スポーツ振興会  
(窓口:紫雲寺地区公民館)まで



## こだまのつぶやき

9月8日の早朝に、2020年のオリンピックとパラリンピック開催地が東京に決定しました。近年にない、とても清々しいニュースでした。国民の一人一人が、それぞれ7年後に思いを馳せたのではないのでしょうか。目の前を見れば、東電の汚染水処理、消費税の増税等問題と、出口の見えないトンネル状態ではありますが、やっと遠くで明らからしきものが見えたような気がします。

さて、今号の表紙に登場の紫雲寺小学校の子どもたち。身近にある落堀川や加治川。そして竹前兄弟と紫雲寺潟という名称は知っていたようですが、それらを結びつけるキーワードが「干拓」であり「開拓者魂」であることを、ようやく理解してくれたようでした。7年後に今の6年生は……大学生でしょうか。

## 青少年健全育成協議会 からのお知らせ

紫雲寺地区

- 「第21回教育振興大会」を開催します。  
みなさんの参加をお待ちしております。
  - ・テーマ「命のつながり」
  - ・と き 10月12日(土) 午後2時から4時まで
  - ・と ころ 紫雲寺地区公民館大ホール
  - ・内 容 講演会  
講師:曹洞宗天福寺住職  
塩屋秀見(しおや しゅうけん)様  
演題:「こころに刻むように生きる」  
。アトラクション:「五ヶ字神楽子供会」
- 「わが家・わが地域の元気っ子」写真コンクール作品募集  
10月26日(土)・27日(日)に開催される紫雲寺地区文化祭に同時展示します。  
詳細については育成協議会事務局(紫雲寺地区公民館内)へお問い合わせください。